



沓掛小学校だより

4月号

未来を拓く ~元気・やさしさ・かがやく瞳~

NO. 588

<http://www.suginami-school.ed.jp/kutsukakeshou>

新しい春の出発にあたり

校長 鈴木 祐一

この度、前任の師岡孝明校長から受け継ぎ、4月1日に本校校長に着任しました鈴木祐一(すずきゆういち)です。どうぞ、よろしく願いいたします。

平成30年度の始まりの朝、妙正寺川沿いの枝垂桜が満開になり、沓掛小の花々も晴れの子供たちの出発を祝ってくれているかのようです。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。また、地域、保護者の皆様には昨年度、さまざまな面でご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

90名の新入生を迎え、全校児童585人の児童とともに、平成30年度がスタートしました。本校の教育活動の推進に向けて長年尽力いたしました教職員が退職、異動となり、今年度新たに12人の教職員を迎え、新しい春に新しい出発をいたします。教職員一同、全力を尽くして頑張っていく所存であります。

杉並区教育委員会では、生涯にわたり誰もが共に学び支えあい、明日の杉並を創り出せるよう、人々が共感し、響きあえる「共に学び共に支え共に創る杉並の教育」を目指す教育に掲げ、

○夢に向かい、志をもって、自らの道をひらく人

○「かがわり」を大切にし、地域・社会・自然と共に生きる

を目指す人間像として具体的な方策を行っています。

そこで、本校では、次の教育目標に掲げ、今年度の教育の推進に努めてまいります。

本校の教育目標

日本国憲法の精神に基づき、教育基本法・学校教育法等に示された教育の目標達成を図るために、次の目標を設定する。

次代を担う児童に生きる力を育てるために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた教育活動を大切にする。地域の自然や伝統・文化を尊重し、家庭・地域との連携を深め、特色ある教育活動を推進することによって、思いやりがあり、心豊かでたくましい未来を開く人の育成を目指し、下記の教育目標を設定する。

『未来を拓く』 ○元気 ○やさしさ ○かがやく瞳

平成30年度は、「かがやく瞳」を重点とし、主体的で表現力豊かな子を育てる。また、児童自らが自己を高め、努力を続け、さらに夢をもち自ら未来を切り開く子を育てる。

4月は、新しい先生や友達との出会いに胸がときめくときです。そして、今年度の成長への期待や願いに胸をふくらませ、決意を新たにするときでもあります。教職員一同、そのような子供たち一人一人の思いや願いをしっかりと受け止め、きめ細やかな教育活動を進めてまいります。一人一人の児童は、無限の良さや可能性をもっています。それを最大限に引き出し、伸ばしていくことが学校の責務であり、知・徳・体の調和のとれた児童を育てることが教職員の使命だと考えています。すべての児童が生き生きと主体的に学び、楽しく生活を送るとともに、保護者や地域の願いや期待に応えることができる学校づくりを進めていきます。児童の健やかな成長は、家庭と地域と学校が一体となって子供を見守り、互いが協力・連携を図りながら育むことで実現できると思います。本年度も皆様方の格段のご理解とご協力をよろしく願いいたします。